

Q6. 第1事業部の仕事内容や取り組みについて教えてください。

大きく言うと金属プレス加工という分類になります。弊社の別事業部で作った金型をプレス機に乗せ、圧力を掛けて成形します。加工した鉄をバンと1回打つと、部品が4個出てきます。プレス機と金型を使って300回転ぐらい打っています。1分間にプレス機が300回叩くのですが、これを3000万個作ろうということでやっています。いろいろな工程を踏むことによって狙いの寸法にしていく。リチウムイオン電池は、車載向けで自動車に入っています。

色々なことに取り組んでいますが、大きく3つの話をさせていただきます。

1点目は、基本的なことになりますが、「5S活動」に力を入れています。「整理・整頓・清掃・清潔・躰」をしっかりとやることによって、安全性の向上や効率性の向上、快適性の向上という3つの目的があります。

2点目ですが、「多能工化」に力を入れています。例えばAさんは10品種、Bさんは50品種、Cさんは100品種に対応ができます。誰がいてくれたら一番良いかという普通に考えたらCさんです。やはり1人1人が対応できることを増やせば、自分自身の成長やスキルアップに繋がりますよね。頑張っていたらもちろん評価も上がって量も上がる、良いことばかりです。会社としても今誰がいてくれたら助かりますかと言えば、やはりCさんです。プレス工場は24時間稼働しているので管理者側としても色々できる人がいれば、ローテーションが組みやすいです。そういう意味で多能工化を進めることによるメリットはすごく大きいと考えて取り組んでいます。

3点目が「合理化」です。合理化はいろいろな意味があるのですが、現場では能率を上げて無駄を省き、生産性を上げることを考えています。年初に社長が出されたスローガンが「全員参加のロス提言」です。これも合理化と繋がる場所があって、社員一丸となって無駄な作業を省き、効率を上げようということです。少しでも慣れて安定したら、無駄なものを省いてコストダウンする。お客様からのコストダウン要請に対応するためにも、仕事を長く続けさせてもらうためにもみんなで頑張る無駄の提言をしていこうということです。

Q7. 人材育成体制について教えてください。

実際に細かな内容は入社して自分で見てやってみないと分からないことが大半です。第1事業部の中にも中途採用の方や新卒からずっと頑張っている方などいろいろな人がいます。私は経験や学歴は気にしないです。それよりも人との出会いの方が大事なので。前職が全く畑違いの仕事だったとしても、それが絶対無駄になるとは思ってないです。学生の皆さんは今、勉強を頑張っていると思いますが、勉強でもスポーツでもどんなことでも頑張っていることは無駄にならないと思っています。

Q8. 取引先は超優良企業が多いですが、御社が選ばれる理由を教えてください。

それは先代社長や現社長、専務、営業の方々の努力です。優良企業様と取引しようと思っても1年2年でどうこうなるものではなく、何十年もかけた実績なので。一概に何か取引をしたいと言って、していただけるわけではない。先代も含め、今までずっとやってきた方々の努力の結晶だと思っています。

ただ現場でもできることはあります。A社とB社の仕事ですごく忙しい時に、C社の仕事が飛び込んで来ることがあります。忙しい中でもC社の仕事をこなすことによって、やった仕事が今後5年10年続く仕事になる可能性もある。現場が頑張ることで営業さんも営業しやすくなりますよね。とにかくいただいた仕事に感謝して納期通り良い商品をしっかり納品することを続けていたら、縁が途切れることなく、企業様に取引を続けていただけるのかなと思っています。